

東京都港区青山小学校様でのデジタルペン公開授業概要(2013/2/28)

■小学4年生・算数 【直方体と立方体】

組み立てて立方体となる展開図をデジタルペンを用いて出し合い、考えの交流を行う。



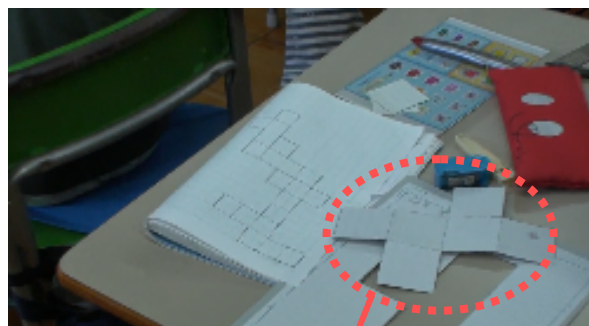
授業テーマ:「立方体の展開図を考え、紹介し合おう！」

Point

デジタルペンで紙に書いた立方体の展開図は瞬時にデータ化し協働学習に利用。作図した紙そのものは図面にそって切りとり、実際に組み立てて皆の理解につなげました。

授業の流れ

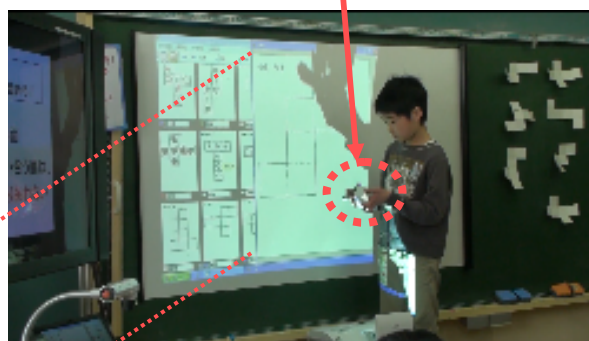
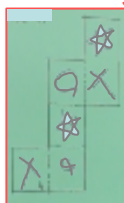
- 1 事前に本日の授業テーマについて考えてきたことを、デジタルペンを使って解答します。厚紙に貼り付けられたデジタルペン用紙に、ペンと定規を使って立方体の展開図を書きます。
- 2 デジタルペンで記入した展開図を切り抜きます。



デジタルペンで記入した展開図を切り取り、皆の前で組み立て。

- 3 いろいろなパターンの展開図について、児童が前に出て発表します。(この日は11通り答えがでました。)立方体の相対しあう面が展開図のどこに位置するかを確かめながら、電子黒板で投影された展開図に書き込みます。(相対する面の位置に○や☆など同じ記号を記入)。

最後に切り抜いた展開図で、実際に立方体が作れるところをみんなに見せます。



【先生・児童の声】

- ・授業が始まる前からデジタルペンを使いたくてうずうずしており、授業に対する意欲の高まりを感じた。
- ・みんなからいろいろな答えがでて良かった。友達の答えが分かって楽しかった。

※本授業は、大日本印刷のデジタルペン協働学習ツール「OpenNOTE」を利用しています。